

令和8年度 内子高等学校 シラバス

教科	数学	科目	数学B	単位数	2単位	学年	2学年
教科書	新編 数学B (数研出版)		副教材等	クリアー数学Ⅱ＋B (数研出版)			

1 学習の目標

数列、統計的な推測について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を養う。

2 学習の内容

学期	単元・項目	学習の内容	備考
第1学期	第1章 数列 第1節 等差数列と等比数列 第2節 いろいろな数列	・事象の離散的な変化の規則性を数学的に表現し考察します。 ・日常や社会の事象の問題解決に数列の考えを活用します。	期末テスト
第2学期	第3節 漸化式と数学的帰納法 第2章 統計的な推測 第1節 確率分布	・自然の性質について、数学的帰納法を用いて証明するとともに、他の証明方法と比較し、多面的に考察します。 ・確率分布や標本分布の特徴を、平均、分散、標準偏差を用いて考察します。	中間テスト 期末テスト
第3学期	第2節 統計的な推測	・母集団の特徴や傾向を推測し判断する力を養います。 ・標本調査の方法や結果を批判的に考察します。	期末テスト

3 評価の規準

【知識・技能】

数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付いている。

【思考・判断・表現】

離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養っている。

【主体的に学習に取り組む態度】

数学のよさを認識し、数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養っている。

4 評価方法

学期ごとに、評価の規準の3つの観点から、学習活動への取組、定期テスト、単元テスト、小テスト、課題提出などで評価します。

5 学習のアドバイス

予習・復習を確実に行いましょう。授業中に理解できなかったところは、その日のうちに授業担当教員に質問するなどして理解に努め、日々の学習内容を確実に理解しましょう。演習で解けなかった問題については、答えを見て解けるようになった後でも、同じ問題を何度も解いて内容を定着させるようにしましょう。答えなどを見ずに、自力で解答できるようになった段階で初めて「できるようになった」と言えます。